

「話す・伝える③」

【ねらい】

- 話したり伝えたりして互いに理解し合うことの楽しさを知る。
- 様々な話し方や伝え方を体験する。

【学習の流れ】

1. 課題とめあての確認をする。
2. 活動を通して、伝え合う楽しさや様々な伝え方を体験する。

話したり伝えたりする前の心の準備

- ・好きなもの爆弾ゲーム ・合わせてドン ・実は〇〇なのはだれクイズ ・トーストトーク など

話すことを中心にした活動

- ・雑談積み木ゲーム ・テーマスピーチ ・いつどこでだれがなにをしたゲーム ・AB どっち
- ・ナイスインタビュー など

話すこと以外の伝え方を中心にした活動

- ・表情読み取りゲーム ・はあっていうゲーム ・背中を感じ取ろう ・ジェスチャーゲーム

※上記の中から、実態に合わせて選んで指導します。

3. 振り返りをする。

- ①活動してみた感想を発表する。
- ②今日学んだことを、クラスでどのように活かせるかを考える。

担任の先生・保護者の皆様へ

今週は2学期に引き続き「話す・伝える」の学習を行いました。スピーチとしてクラスの前に立つと緊張してしまうお子さんはいるものですが、グループで話をするのは多くのお子さんが好み、たくさんの笑顔が見られます。話したり伝えたりして分かり合うことは、互いの心を溶かし、気持ちを温かくする作用があるのだと思います。

グループで話す活動には、話し始めるタイミングを考えたり、話題が変わったことに気付いて合わせたりと、目には見えないおしゃべりの流れを見極めて参加するスキルが必要です。今回の学習では、グループによっては「雑談」の練習として、テーマが見えるよう提示したり話す順番が分かりやすいよう積み木で表したりと、見えないおしゃべりの流れを視覚化する工夫をしました。まずは、話したり伝えたりして、分かってもらうと嬉しいという心の動きを感じてほしいと思います。お家でも、話して伝えて楽しかったことがありましたら、是非連絡帳に書いて教えてください。